



社会福祉法人 育和会

『日々の積み重ね』

子どもたちがキッチンを覗き、匂いを確認した後に「今日のご飯はなんですか?」と声をかけてくれます。自分たちが好きなメニューなら「やったー!!」とガッツポーズ。「それじゃあ、野菜は? お汁は?」と質問が続きます。子どもたちの中でも、こども園の食事は「主食・主菜・副菜・汁物」がそろったバランスの取れている食事の形だと理解していることがわかります。何気なく食事をしながらも、子どもたちは学び、知識を吸収していることを実感します。

5歳児さんは自らトレイを持ち、左側にお茶碗・右側に汁物…という風に習慣で配膳していきます。たまには「こっちだった?」と不安になることもあります。間違えることでより学ぶことができるのだと感じます。

食事を通して、毎日の小さな積み重ねが子どもたちの正しい食習慣につながり、食への関心や食べる意欲となるようお手伝いしていきたいと思えます。(久万こども園 栄養士 佐伯 鮎美)



『子どもたちへの価値あるプレゼント』

歌を歌いながら手や指をリズムに合わせて遊ぶ手遊び歌。おひさま保育園の子ども達にとって大好きな遊びの一つです。昔から子どもとの遊びとして親しまれていますが、子ども達にもたくさんのメリットがあります。歌を歌い、リズムに合わせて体を動かす事でリズム感や運動能力だけでなく、集中力もつくようになり、コミュニケーション能力を高める効果もあるそうです。わたし達も、子どもたちと手遊びを通して手や体に触れ合い、スキンシップを深めています。楽しくて、一緒に遊ぶと子どもは喜んで笑顔になり、発達にも役立つなんてとっても素敵な遊びですね。(おひさま保育園 主任 鈴木 奈帆)



『リズムに合わせて』

久万こども園(幼保連携型認定こども園)

『いちごグループのランチタイム』

0歳児の子どもたちは、自分で食べることに興味を持ち始め、保育教諭に援助してもらいながらも、自分でスプーンを使っ

て口に食べ物を運ぶ姿が見られています。自分で頑張ろうとする姿を認め、見守り、できた時には一緒に喜び合うことで、子どもたちの自信に繋がっていき



『お友だちと一緒に食べるとおいしいね』

ます。1歳児の子どもたちは、保育教諭に見守られながら、1人で上手に食べるようになってい



『大きなお口でアーン!ばくっ』

ます。お椀を持ってお汁を飲むことや、コップを持ってお茶をこぼさずに飲むことも少しずつ出来るようになって



『お椀を持って上手に飲めるよ』

きました。今後も子どもたちの「自分でしたい!」の気持ちを大切にしながら、かかわっていきたいです。

(主幹保育教諭 正岡 愛望)

NIKO NIKO 館(児童館)

『新しいおもちゃが届きました!』

クリスマスの日、NIKO NIKO 館にサンタさんからプレゼントが届きました。



『【スイーツレシピ】人気第一位の新シリーズ登場!』

体を使って遊ぶおもちゃ、みんなで盛り上がるパーティゲーム、絵本、漫画など



『【スポーツディスク】ポニョっとしたボールが新感覚の羽根つき』

など、たくさんのプレゼントがツリーの下に並んでお披露目されました。子ども

たちは面白そうなお目当てのおもちゃをみつけて、「早く遊びたい!」とく

ぎ付けになっていました。みんなで大切に仲良く遊びましょうね。(児童厚生員 渡部 梨香)



『【ピンタルー】球を回転させてキャッチできるかな?』



『新しいおもちゃが仲間入り』

放課後子ども教室 【学校・家庭・地域連携推進事業】

活動報告『花育キッズ パート2』

12月12日(土)放課後子ども教室 ~花育キッズ第二弾!~「クリスマスツリーアレンジ」を行いました。杉の木をベースにブルーアイスやユーカリの葉を使ってミニツリーを作り、クリスマスの華やかな飾りつけをしました。三世代で参加される方もあり、それ

ぞれオリジナルティーが光るクリスマスアレンジが出来上がりました。



『講師の渡部千恵美先生』



『杉の枝をカットします』



『素敵にできました』

NIKO NIKO クラブ(学童保育)

Happy House

『熱中してます!』

今、NIKO NIKO クラブの子どもたちが熱中している遊びを3つ紹介します。一つ目は冬の風物詩の縄跳び! 一年前より難しい技を猛特訓して、「先生、教えてください」という児童の得意げな姿が今年も見られています。二つ目はドッチビー。ルールはドッジボールと同じですが、ドッチビー



『なわとび特訓』

のいいところは当たってもいたくないところ。低学年や女子も気兼ねなく参加でき大人気で盛り上がっています。そして三つ



『みんな 모여集まってドッチビー』

めは、馬飛び。少しずつ高さを変えながらお互いが箱馬になって飛び合います。最終段階では背の高い先生に馬になってもらってクリア出来たらガッツポーズ! 新しい目標を見つけてチャレンジしていきます。(放課後児童支援員 渡部 梨香)



『高い馬飛びに挑戦』

『赤ちゃん返り』

下の子が生まれたときなどに、上の子にみられる「赤ちゃん返り」。赤ちゃん返りして困ってしまうママやパパもいるでしょう。しかし、子どもたちが赤ちゃん返りするには、子どもなりの様々な理由があり、ママやパパの愛情が自分に向かなくなるのではないかという不安のサインのひとつと言われています。赤ちゃん返りは、これまでその子なりにいろんなことを頑張ってきた証拠でもあります。私たちはつつい当たり前にできていることは評価せず、何かを初めて成し遂げたときにばかり声をかけがちですが、「いつも頑張っているね」「ご飯を食べられたね」「絵本を一緒に読めたね」など、当たり前にできている小さなことを認めてあげることで、「大丈夫、これでいいんだ」と子どもなりに安心を覚えていきます。そんな子どもの気持ちを理解できれば、愛情を求める赤ちゃん返りという行動が愛おしく思えてくるのではないのでしょうか。(センター長 山内 はづき)



『ママと一緒に』



『小ママお母さん』



『一緒に仲良く!!』

家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

『お母さん向けの講座やグループワーク「Happyカフェ」名前の由来は・・・』

古い話になりますが、鳩山由紀夫総理大臣の頃、公式ブログ「鳩 café」に続いて、首相官邸にお客様を招いて様々なテーマでいろいろな年齢層の人とお話をする「リアル鳩カフェ」を開いたことがあります。子育て中のお母さんと首相が談笑する姿がテレビでも放映されました。テーブルにはお茶とお菓子も用意され・・・その時のリラックスした会を見ながら、これからの子育てに政治も力を注いでくれるのではと期待したものです。あれから政権も総理大臣も変わって時は過ぎていきましたが、今や子育て家庭は手厚い支援を受けられるようになりました。

この「鳩カフェ」をヒントに、Happy サポートの学習会の名前を「Happy カフェ」としました。「Happy カフェ」には、学習会という形式に捉われない集まりの場にしたいというスタッフの思いが込められています。お母さん同士の関係が深まる2月、3月は心温まる内容となっています。ぜひご参加ください。(子育てサポーター 今井 久美子)



『2月子育てトーク“バレンタインスペシャル”』



『3月江戸卓郎先生の子育てホットアドバイス』



月	火	水	木	金	土	日
1 ● 開館	2	3 ● たいそう ● パワーキッズ ● 開館	4 ● ふれあい制作	5 ● みるきいらんど ● コーラス ● 開館	6	7
8 ● ママの製作	9 ● 和太鼓	10 ● たいそう ● フラダンス ● 笛ヶ滝day ● 開館	11 ● ミニふれあい広場 (10:30 ~ 11:00)	12 ● 開館	13 ● こっとな・コットン	14
15 ● 砥部焼絵付け	16	17 ● たいそう ● 笛ヶ滝 day ● 砥部焼絵付け	18 ● ふれあい制作 ● 乳幼児健診	19 ● コーラス ● NIKO 館の先生と遊ぼう	20 ● 開館日 ● Cook ドウドウル	21
22 ● 開館	23	24 ● たいそう ● フラダンス ● 笛ヶ滝day ● 開館	25 ● ミニふれあい広場 (10:30 ~ 11:00)	26 ● 開館	27	28

- 久万こども園
- Happy House
- NIKONIKO 館
- つどいの広場
- 保健センター



スタッフ紹介

『くぢらないケンカの理由』



山本 香代子
その時の気分次第でけんかになつたりならなかつたり・・・。内容は覚えていないことがほとんどです。覚えていないということは、きっとくだらないんでしょうね。



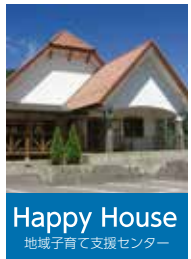
伊東 春
うちには3匹の犬がいます。私の膝の取り合いでよく喧嘩をしています。そのくせに、私が呼ぶと来ません。犬心って難しいですね。



吉田 しおり
昔は母の車の助手席を、私と妹で取り合って喧嘩をしていました。当時の私にとっては、特別な場所だったので絶対に譲らなかったことを覚えています。



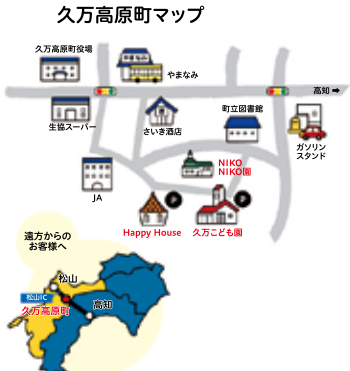
久万こども園
幼保連携型認定こども園
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1447
TEL:0892-21-0777
FAX:0892-21-0772
hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House
地域子育て支援センター
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1444-5
TEL:0892-21-3192
FAX:0892-21-3191
sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館
児童館
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1457-1
TEL:0892-21-2335
FAX:0892-21-3222
niko@ikuwa.or.jp



おひさま保育園
企業主導型保育園
〒790-0012
愛媛県松山市湊町
8丁目120-1
TEL:089-943-2120
FAX:089-943-2135
ohisama_hoikuen@ja-e-chuo.or.jp



●クリスマス献金のお礼
●育和会保護者・地域の方
ご支援・ご協力いただきました。感謝申し上げます。